

## 第9回はだの食べ歩きグルメフェスティバル事業者アンケート結果

2024年1月吉日  
特定非営利活動法人  
日本技術マネジメント協会

今回のグルメフェスティバルでは、65の店舗様（昨年度より6店舗増）にご参加いただきました。その中で、60の店舗様がアンケートにご協力くださいました。お忙しい中、ありがとうございました。市内の事業者様がどのように考えていらっしゃるのか、見て行きたいと思います。

Q1. フェスティバルをきっかけに来店者が増えたと思いますか？

良かった	変わらない	減った
30店舗	27店舗	2店舗

- 無回答の店舗様が1店

Q2. フェスティバルをきっかけに新しいお客様は増えたと思いますか？

増えた	変わらない	減った
34店舗	25店舗	1店舗

- Q1で「減った」と回答された店舗様は、この回答は「変わらない」であった
- Q2で「減った」と回答された店舗様は、Q1では無回答であった
- Q1、Q2ともに「増えた」と回答された店舗は26店舗あった

Q3. フェスティバルは売上の増加につながりましたか？

増えた	変わらない	減った
29店舗	30店舗	0店舗

- 無回答の店舗様が1店

Q4. 開催時期（10月1日～10月31日）はいかがでしたか？

良かった	いつでもよい	悪かった
35店舗	19店舗	5店舗

- 無回答の店舗様が1店
- 「悪かった」と回答された店舗の希望開催時期は、11月2店、8月、2月、3月各1店

Q5. フェスティバルの参加者はランチとディナーどちらが多かったですか？

ランチ	ディナー	同じくらい	店舗がどちらかのみ
31 店舗	5 店舗	6 店舗	16 店舗

- 無回答の店舗様が 2 店
- 「ディナー」と回答された店舗のうち、Q3 で「増えた」と回答した店舗は 3 店、「変わらない」と回答した店舗は 2 店であった

Q6. スタンプラリーは台紙とデジタルではどちらが多かったですか？

台紙が多かった	デジタルが多かった	同じくらい	その他
56 店舗	2 店舗	2 店舗	0 店舗

- 圧倒的に「台紙」の利用が多く、デジタル化は進んでいない

Q7. フェスティバルの特設ページはいかがでしたか。

見やすかった	普通	見づらかった	その他
19 店舗	36 店舗	0 店舗	2 店舗

- 無回答の店舗様が 3 店

Q8. ジビエ料理についてどのようにお考えですか。

積極的に取組んでいる	今後提供するつもり	提供したいが、どのようにすればよいかかわからない	提供するつもりはない
11 店舗	5 店舗	5 店舗	34 店舗

- 無回答の店舗様が 5 店

Q9. 次回、今回同様のフェスティバルを開催した場合、参加しますか？

参加しようと思う	わからない	参加したくない	その他
52 店舗	7 店舗	0 店舗	0 店舗

- ほとんどの店舗様は「参加したい」気持ちを持っている
- 「わからない」と回答した店舗様のうち、1 店は Q2 で「減った」と回答
- 「わからない」と回答した店舗様のうち、5 店は Q3 で「変わらない」と回答

Q10. 秦野市の OMOTAN コイン事業の参加店舗登録をしたいと思いませんか？

既に登録した	登録したいと思う	登録したいとは思わない
28 店舗	15 店舗	13 店舗

- 無回答の店舗様が 4 店

Q11. その他、グルメフェスティバルにあわせて実施された独自の工夫（宣伝等）、ご意見等がありましたらご記入お願いします。

- 店内飲食のお客様には会計時お声がけ。テイクアウトのお客様には台紙の配布。
- 来店した方には台紙を必ずお渡しした。
- SNS にて発信しました。
- コロナ以降ウクライナや中米状況などもかわりインフレ意識が定着。飲食などを取り巻く環境は大きく悪化している事をふまえたフェスを考えていただきたい。
- グルメフェス参加特典として次回のご来店以降ご利用いただけるサービス券をお渡しした。
- 鶴巻地区の参加店を増やして欲しい
- グルメフェスを知っている方が少ないため台紙を渡し宣伝した。
- ジビエを推していくのであれば、この期間だけでもジビエの価格をさげると使う店が増えると思います。
- デジタルスタンプが消えてしまったケースが何件かあった。他の参加店で、デジタルスタンプの台紙を窓ガラスに貼っている店舗があった。不正につながる可能性があるので、ルールを明確にすべきだと思う。
- グルメフェスティバルにあわせて FM ヨコハマから取材の機会をいただきました。グルメフェスティバルを通して秦野のお店の宣伝になっておりましたら幸いです。
- 店内、店外の黒板に記載。SNS で発信した。
- 当店から HP や Facebook、Instagram からお知らせしました。
- 期間が短い 2 カ月やってもいいと思う。
- 次回はグルメフェスティバル限定メニューを作ろうと思います。
- スタンプが NO だけで分かりづらい。パンフレットにも NO 入れて欲しい。デジタルだと常連の店で集められない。
- 店の SNS に宣伝
- 台紙とデジタル両方あって良いと思う。台紙はグルメフェスティバル企画の宣伝になる。デジタルは台紙を忘れても携帯できるので安心。
- Instagram で宣伝した。イートインのお客様が大幅に増えました。
- デジタルのトラブルが多かった。（スタンプが消えた等）
- SNS で告知を繰り返した
- Instagram への投稿

Q12. コロナ前（2019年以前）と比べて、売上やお客様について教えてください。

**【売上】**

増えた	変わらない	減った
20店舗	13店舗	17店舗

- 無回答の店舗様は10店（2019年以前には開業していない店舗もあるか）

**【17時～19時のお客様】**

増えた	変わらない	減った
8店舗	14店舗	18店舗

- 無回答の店舗様は20店（昼のみ営業の店舗はおそらく無回答）
- 3割増が1店
- 1割減が1店、2割減が1店、3割減が3店、5割減が1店

**【20時以降のお客様】**

増えた	変わらない	減った
3店舗	11店舗	19店舗

- 無回答の店舗様は27店（閉店時間過ぎている可能性も）
- 「17時～19時」「20時以降」双方で「増えた」と回答した店舗様は2店
- 1割減が1店、3割減が3店、4割減が1店、5割減が1店、8割減が1店
- 少々減が1店

**【事業者様アンケート総括】**

第9回（以下、今回）では、65店舗の事業者様が参加された。第8回（以下、前回）と比較すると、6店舗増加した。全体的には前回と回答された傾向と大きく違いはない。以下、今回から取り入れた質問項目で、気になる部分を明記する。

**Q6. 「スタンプラリーは台紙とデジタルどちらが多かったか」**

圧倒的に台紙が多い結果となった。「どちらでもいいよ」という形では、今まで踏襲の方が使いやすく、今後進めて行く中ではデジタル1本化でも良いと思われる。今回の結果のように、圧倒的に台紙利用が多い中では、次回デジタル化は難しくなるのではと推察される。後ほどOMOTANコインについて明記するが、オプション利用でスタンプラリーも使用できるので、その活用も視野に入れても良いかと思われる。

#### Q8. 「ジビエ料理についてどのようにお考えですか」

既に取り組んでいる事業者様は、今回も前回同様 11 事業者様であった。残念ながらこの 1 年で増えなかったということがわかる。市や商工会議所のプロモーションももっと必要と思われるが、全国各地でジビエを提供し始めている中で、他との違いを明確に示すことが集客につながるとと思われる。

#### Q10. 「OMOTAN コイン事業の参加店舗登録について」

このアンケートが実施されたのが 2024 年 11 月ということもあり、アンケート結果としては、「登録したいと思う」も含めると約 7 割弱の事業者様が参加の表明をした。今回のアンケートに OMOTAN コインの活用についてなかったのも、お客さま、事業者の動きが気になるところである。

#### Q11. 「独自の工夫（宣伝等）、ご意見」

事業者様のこのイベントにかける気持ちが出ていた。中でも目立ったのは Instagram など、SNS の活用であった。ホームページはプルの媒体なため、作っただけでは集客につなげにくい。一方、SNS はプッシュの媒体であり、多くの集客につなげるには、双方の利用が効果的である。

以上